

令和8年度 みどり市DX経営実態調査及びデジタル化推進啓発支援業務委託 評価項目及び配点表

審査区分	評価項目	審査内容／評価の視点	配点
第1次審査 (30点)	1 業務実績	過去5年間における同種・類似業務の受注実績があるか。 業務実績調書（業務実績数）※1個：2点（最大5個：10点）	10
	2 実施体制	中小企業支援に精通した有資格者等が配置され、適切な人員数・連絡体制か。	10
	3 価格評価	見積価格の妥当性。 算式：10点 × 最低見積価格 / 当該提案者の見積価格	10
第2次審査 (70点)	4 現状認識	市内企業のDXの現状を的確に捉え、分析しているか。	10
	5 企画提案力	自社のノウハウを活かした独自性・訴求力のある手法が提案されているか。	10
	6 実効性	DXの導入状況等、市内企業の実態を把握する調査手法が、企業の本音を引き出すものとなっているか。	10
	7 意識醸成	市内企業へのフィードバック内容が、DXへの正しい理解やDX経営を促すものとなっているか。	10
	8 分析	調査結果を次年度以降の施策につなげる分析、提言能力が期待できるか。	10
	9 プレゼン	説明は明快で説得力があるか。質疑応答は誠実かつ的確になされているか。	10
	10 意欲・責任感	業務を請け負うにあたっての意欲、責任感が感じられるか。	10
合計			100

●評価ランクの設定

各審査員が「特（S）」「優（A）」「良（B）」「可（C）」「不（D）」の5段階で評価し、配点に対して以下の係数を掛けて得点を算出する。

評価ランク	係数	得点
特（S）	100%	10点
優（A）	80%	8点
良（B）	60%	6点
可（C）	40%	4点
不（D）	20%	2点